

# 奈良県感染症情報

平成 27 年 第 8 週( 2 月 16 日～ 2 月 22 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

■ 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.35	(4.56)	→	→	↗	→
2	インフルエンザ	4.17	(5.76)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	0.94	(0.94)	→	→	↘	↑
4	手足口病	0.74	(0.44)	↑	↑↑	↗	↗
5	水痘	0.59	(0.41)	→	→	↗	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザは先週に引き続き減少傾向です。近隣府県も同様に減少傾向にあり、今シーズンの流行は終息傾向にあります。油断をせず引き続き外出後の手洗い、うがいをこまめに行い感染予防に努めましょう。

感染性胃腸炎はやや上昇しました。ノロウイルスを原因とするやや規模の大きい集団発生事例が中和保健所管内西部の小学校で発生しました。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎の疑いのある人の嘔吐物や便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な塩素系消毒液(次亜塩素酸ナトリウムなど)を使用しましょう。

季節外れの手足口病の小流行が郡山保健所管内で見られます。今後の動向に注視する必要があります。増加傾向にあった伝染性紅斑は減少傾向です。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

インフルエンザの流行はほぼ無くなった感がある。B型は流行せずに終わりそうだが、比率は増えている。感染性胃腸炎も少なく、ワクチン未接種者の幼児ではロタがみられる。溶連菌咽頭炎と流行性耳下腺炎がやや増加している。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザの減少に伴い外来数は減少。

インフルエンザは殆ど見られなくなった。B型も見られない。

RS様の発熱・咳嗽の多い例があり経過がやや遷延する例もあった。

感染性胃腸炎は流行中。ノロと思われる嘔吐例が学童で多く学級閉鎖もあった。

短期の高熱が見られる例もあったが、輸液を要する例はなかった。

幼児では水様下痢例があった。今冬ロタは見られなかった。

一時流行の手足口病は見られなくなった。

その他流行性耳下腺炎が僅か。

### 南部地区(県立五條病院小児科)

インフルエンザの流行は落ち着きだした。B型が大部分で、一部A型もみられる。

感染性胃腸炎は流行中。ロタウイルスに加え、ノロウイルスの家族内感染もみられる。

また、伝染性紅斑も数名発生した。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 8 週 2 月 16 日 ~ 22 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	225 (4.17)	46 (4.18)	82 (5.13)	19 (1.73)	57 (5.18)	8 (4.00)	13 (4.33)	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	19 (0.56)	4 (0.57)	2 (0.20)	6 (0.86)	6 (0.86)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	10 (0.29)		6 (0.60)	2 (0.29)	1 (0.14)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	32 (0.94)	8 (1.14)	13 (1.30)	1 (0.14)	7 (1.00)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	182 (5.35)	22 (3.14)	69 (6.90)	44 (6.29)	39 (5.57)	6 (6.00)	2 (1.00)	
水痘	20 (0.59)	2 (0.29)	12 (1.20)	2 (0.29)	4 (0.57)			
手足口病	25 (0.74)	1 (0.14)	13 (1.30)	3 (0.43)	6 (0.86)		2 (1.00)	
伝染性紅斑	6 (0.18)	1 (0.14)	4 (0.40)	1 (0.14)				
突発性発しん	9 (0.26)	1 (0.14)	1 (0.10)	6 (0.86)			1 (1.00)	
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	6 (0.18)	3 (0.43)	3 (0.30)					
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	3 (0.33)		2 (0.67)				-	1 (1.00)
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								-
無菌性髄膜炎								-
マイコプラズマ肺炎								-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)		1 (0.50)		1 (1.00)	1 (1.00)		-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核 4件(奈良市1、中和2、内吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢 2件(郡山1、中和1) 後天性免疫不全症候群 1件(中和1) 梅毒 1件(奈良市1)

❖ 第8週のトピックス ❖

◆ 平成26年度「子ども予防接種週間」の実施について(厚生労働省HP)

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/topics/to130117-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/topics/to130117-1.html)

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	1	2	3	3	3	6	2	7	9	11	14	26	8	2	2	7	1	4	1		112	3263
	女		1	7	3	3	5	6	5	6	4	11	15	7	4	8	17	6	3	2		113	3322
RSウイルス感染症	男	3	1	2	1			1	1													9	136
	女	2	4	2	2																	10	133
咽頭結膜熱	男	1	1		2	1	1	1				1										9	42
	女																					1	14
A群溶連菌咽頭炎	男				2	2	2	2	1		2	3	2	1								16	153
	女				2	2		1	4	1	2	3	2									16	119
感染性胃腸炎	男		2	17	6	8	8	6	5	5	3	4	9	5	11							89	622
	女		2	12	13	8	6	11	3	3	5	3	6	2	19							93	584
水痘	男	1		1	1	3	1		1	1		2										10	66
	女		1	1	1	2		1		1	1			1								10	66
手足口病	男			5	4		2	2	1													14	54
	女			6	1		2				1											11	42
伝染性紅斑	男							2	1													4	16
	女							1		1												2	14
突発性発しん	男			3	1																	4	45
	女	1		4																		5	40
百日咳	男																						1
	女																						
ヘルパンギーナ	男																						1
	女																						
流行性耳下腺炎	男							1	1	1			1									4	21
	女																					2	28
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																1	1				2	11
	女																	1				1	16
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						2
	女																						4
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						8
	女	1	2																			3	7

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〻 過去10年平均

